

JIS

カメラおよび映画撮影機の 像面露光量の光電的測定方法

JIS B 7092-1973

(1994 確認)

(1999 確認)

(2006 確認)

昭和48年1月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

精密機械部会 カメラのEE機構専門委員会 構成表

	氏名	所 属
(委員長)	藤 田 武	財団法人 日本写真機械検査協会
	福 島 公 夫	工業技術院標準部
	杉 山 和 男	通商産業省重工業局
	久 保 走 一	千葉大学工学部
	保 積 英 次	東京写真大学短期大学部
	内 田 康 男	小西六写真工業株式会社
	河 瀬 澄之介	東京光学機械株式会社
	北 井 清	セイコー光機株式会社
	下 村 恂	日本光学工業株式会社
	沼 田 三 郎	富士写真光機株式会社
	松 崎 惣一郎	オリンパス光学工業株式会社
	三 谷 泰 造	キャノン株式会社
	村 田 光 彰	株式会社 コパル
	吉 山 一 郎	ミノルタカメラ株式会社
	滑 正 行	日本写真機工業会(光学工業技術研究組合)
	平 沢 勲 夫	日本映画機械工業会
	三 堀 家 義	日本教育テレビ編成局
	近 藤 英 樹	財団法人 日本写真機械検査協会
	(専門委員)	杉 谷 武
(事務局)	高 橋 和 治	工業技術院標準部機械規格課
	大 磯 義 和	工業技術院標準部機械規格課
(関係者)	鈴 木 憲 章	光学工業技術研究組合

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和48.1.1 確認：平成6.2.1

官 報 公 示：平成6.2.8

原案作成協力者：日本写真機工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 精密機械部会 (部会長 谷口 修)

審 議 専 門 委 員 会：カメラのEE機構専門委員会 (委員長 藤田 武)

この規格についての意見または質問は、工業技術院標準部機械規格課(〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1)へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

カメラおよび映画撮影機の
像面露光量の光電的測定方法

B 7092-1973

(1994 確認)

Photoelectric Methods for Measuring Light
Exposure in Focal Planes of Cameras

1. 適用範囲 この規格は、カメラおよび映画撮影機（以下、カメラと総称する。）の像面露光量の光電的測定方法について規定する。
2. 用語の意味 この規格に用いる用語の意味は、つぎによる。
- カメラの像面露光量 (H) 輝度一様な均等拡散面光源（以下、面光源という。）にカメラを正対させてカメラの像面に露光を与えたときの、露光時間内の任意の時刻における、画面内の定められた測定面積内の平均照度を全露出時間⁽¹⁾について積分した値（単位：lx·s）。

注 (1) JIS B 7091 (カメラ用シャッター通則) の 2.1.1 参照。

3. 測定方法の種類 測定は、方法 I、方法 II または方法 III による。
- (1) 方法 I (像面露光量を直接測定する方法)
- (2) 方法 II (間欠露光の平均像面照度と撮影速度⁽²⁾) とを測定する方法)
- (3) 方法 III (シャッターを全開に固定したときの像面照度と有効露出時間⁽³⁾) とを測定する方法)

注 (2) JIS B 7179 (8 mm 映画撮影機) の 2.(3) 参照。

(3) JIS B 7091 (カメラ用シャッター通則) の 2.1.2 参照。

4. 測定装置 測定装置は、面光源および像面露光量測定器（または像面照度測定器）とからなっており、つぎの条件を満足しなければならない。

- (1) 面光源 面光源は、カメラの撮影レンズの視野をおおうにじゅうぶんな大きさ⁽⁴⁾であって、原則として波長選択性のない均等拡散板⁽⁵⁾を背後から標準の光 B⁽⁶⁾で照射したものとする。この場合、拡散板の面に垂直に測定した輝度は、撮影レンズの視野内にある面上のどの部分においても、その最大輝度の 95% 以上であること。

なお、面光源用電源に交流を使用したことにもとづく輝度のリップル量は、時間平均輝度値の±2%以内であること。

注 (4) 露出自動制御機構をもつカメラを試験するときは、撮影レンズおよび露出自動制御機構用受光窓の視野の双方をおおうにじゅうぶんな大きさであること。

(5) 拡散板の面の垂直方向から 45 度までの範囲内の任意の方向の輝度が、垂直方向の値の 93% 以上であれば均等拡散板とみなしてよい。

(6) JIS Z 8701 (2 度視野 XYZ 系による色の表示方法) の付表 3 参照。

関連規格：JIS B 7091 (カメラ用シャッター通則)

JIS B 7109 (レンズシャッター)

JIS B 7126 (フォーカルプレキシャッター)

JIS B 7179 (8 mm 映画撮影機)

JIS C 1609 (光電池照度計)

JIS C 7526 [光度標準電球 (一般用)]

JIS Z 8701 (2 度視野 XYZ 系による色の表示方法)